

第10回会議における意見質問等

○ 事業進捗状況評価表3

ページ数	番号	事業名称	担当課	意見質問等	委員名	事務局コメント
4	4	土曜日における受け入れ事業	生涯学習課 (スポーツ振興担当)	以前、土曜スポーツクラブの広報について質問したが、その後、広報の方法を変えるなり、検討したことはあるのか。	北脇	平成30年度から、携帯が可能なA5サイズのチラシを総合体育館に設置することとしました。また、市のホームページへの掲載については、現在市報掲載時の半年に一度となっておりますが、種目の変更となる時期にも更新を行う等、更新頻度の見直しを検討していきます。
4	5	ボランティア活動への参加	指導室	「児童生徒表彰の制度を学校に紹介したことで、…意欲の向上」という文言に違和感を感じる。表彰目的ということではなく、もっと違う意識付けが望ましいのでは。	水津	ご指摘のとおり、ボランティアの参加に表彰を目的とすることは良くないと考えています。あくまでも参加のきっかけの一つとして表彰があるという趣旨です。
5	1	児童館事業	児童青少年課	修繕を適時実施しているのなら、その内容も事業実績に記載したらどうか。	鈴木	29年度の「事業の実績」に次のとおり追記します。 「来館者数103,811人 ＜開館時間延長に伴う来館者数＞ 東児童館を除く3館において、学校休業日を除く平日は小学4年生以上の児童を対象に、開館時間を午後5時30分まで延長。 本町、貫井南、緑児童館 13,492人/194日 東児童館(常時午後6時まで開館) 4,865人/280日 四館合計18,357人 ＜主な施設整備状況＞ 本町児童館改修工事(2階西側を児童館集会室兼学童保育所育成室へ改修)」
5	3	校庭、公園等の遊べる施設の整備等	環境政策課、 生涯学習課	公園のあり方の検討協議会が発足したが、そこでの環境政策課と生涯学習課の連携はどのようになっているのか。	小川	来年度末に向けて、公園等整備基本計画の策定をするため準備が進められておりますが、生涯学習課では、市内の公立小学校の校庭を利用し、遊び場及びスポーツを行う場の提供をしており、公園を利用しての事業等は行っていないことから、お尋ねの環境政策課との連携については現状行っていないものであります。
7	5	予防接種事業	健康課	昨年度にアプリを導入したときは、まだ利用率が低いとのことだったが、その後の進展は。	水津	平成27年7月24日から開設した母子保健情報ホームページについては、H30.4-H30.8までのアクセス数が、308,345アクセスと前年度より既に171,154増となっております。また、登録者数も、9.28現在で、前年より462名増の1,121名となりました。今後も、母子保健事業や市報、ホームページで周知を図ってまいりたいと考えております。
10	7	子育ての仲間づくり事業	児童青少年課	29年度の評価の理由の文章が途中で切れている。	北脇	29年度の「評価の理由」は次のとおりです。 「事業内容等については、随時、参加者の意見を取り入れながら検討の上実施できた。しかし、前年に比べると、1,600人近く参加者が減少している。幼児グループを構成する3～5歳児の年代の親子は、プレ幼稚園や保育園を利用する世帯の増により利用者数自体が減少傾向であり、その影響と考えている。」